



NANKAI



平成24年2月7日

南海電気鉄道株式会社

みさき公園 開園55周年記念事業

動物舎『南米の森』を新設します

550円の入園券を5,555枚限定で発売も！

南海電鉄（社長：亘 信二）が経営する「みさき公園」（大阪府泉南郡岬町／園長：三谷 良昭）は、平成24年4月1日（日）に開園55周年を迎えます。

これを記念して動物舎「南米の森」の新設をはじめとする開園55周年記念事業を行います。

〈開園55周年記念事業〉

1. 動物舎「南米の森」を新設
2. 「55周年記念 特別前売入園券」を550円で5,555枚限定発売  
※通常おとな1,300円、こども700円
3. 3年間、何度でも入園できる「3years 入園パス」を5,500円で発売
4. イルカショーをリニューアル

詳細は次ページのとおりです。



「南米の森」外観イメージ

## みさき公園開園55周年記念事業について

### 1. 新動物舎「南米の森」について

#### (1) オープン予定日

平成24年3月中旬

#### (2) 概要

「南米の森」は新しい「ナマケモノ・アルマジロ舎」「リスザル舎」「カピバラ舎」の総称で、これらの動物を一体的に展示するものです。このように同じ地域に生息する動物を同時に見比べることができる展示方法（動物地理学的展示）は、昭和32年に同園が開園した際に日本で初めて採用したもので、「南米の森」は開園当時の取組みを受け継いだ設計となっています。

#### (3) 特徴

##### ① アルマジロ

「南米の森」の新設に合わせて、新たにアルマジロの飼育を開始する予定です。

##### ② 動物地理学的展示

新たに飼育を開始するアルマジロと、現在、園内の離れた動物舎で飼育している南米に生息する動物（ナマケモノ、リスザル、カピバラ）を「南米の森」に集約します。生息する地域が同じ動物を一体的に展示することで、南米の雰囲気醸成、学習効果を高めます。

##### ③ 既存施設との違い

カピバラのプールを新設したり、各動物舎の規模を大きくしたりすることで、これまで以上に動物が持つ本来の能力を引き出します。

##### ④ 混合展示

アルマジロとナマケモノを同じ動物舎(ナマケモノ・アルマジロ舎)で飼育します。

#### <今後の展開について>

「南米の森」は「『見る動物舎』から『体感する動物舎』へ」をテーマに設計しており、将来的には、お客さまに動物舎内に入ってもらい、動物にエサをあげるなど、動物を間近に感じることができるイベントの実施を検討しています。

また、リスザルが「ナマケモノ・アルマジロ舎」内に自由に出入りできる構造となっており、条件が整えばリスザルとナマケモノ、アルマジロなどの混合展示をご覧いただきたいと考えています。

※ 展示動物の正式名称はフタユビナマケモノ、マタコミツオビアルマジロ、コモンリスザル、カピバラです。

### 2. 「55周年記念 特別前売入園券」について

#### (1) 概要および発売額

「55周年記念 特別前売入園券」を550円（おとな・子ども共通）で5,555枚限定発売します。※通常おとな1,300円、子ども700円

#### (2) 有効期間

平成24年3月1日（木）～6月25日（月）

(3) 発売期間

平成24年2月9日(木)～2月29日(水)

※5,555枚限定発売のため、売切次第発売を終了します。

(4) 発売場所

全国のコンビニエンスストア(ローソン、セブン-イレブン、ファミリーマート、サークルKサンクス)の電子端末。

※一部取り扱いのない店舗があります。

3. 「3years 入園パス」について

(1) 概要

3年間、何度でも入園できる入園券です。購入時点でこども料金対象のお客さまは、その後大人料金対象となってもこども用パスを使用できます。

(2) 発売額

おとな：5,500円、こども：2,750円

※「年間入園券」(有効期間1年)はおとな3,000円、こども1,500円で発売中

(3) 有効期間

購入月から3年後の同月末日まで

(4) 発売期間

平成24年3月1日(木)～平成25年3月31日(日)

(5) 発売場所

みさき公園入園ゲート

3. イルカショーのリニューアル

(1) リニューアル日

平成24年3月1日(木)

(2) ショータイトル

「みさき公園55周年&シャイニースタジアム3周年記念イルカショー  
Smile Anniversary」

(3) 特徴

3年間使用してきたテーマソングをはじめとするすべての音楽を一新し、オーケストラ形式のオリジナル楽曲を導入します。音楽にイルカの動きを合わせる手法を継承しつつ、新しい曲調に合わせたショー構成となり、初めてご覧いただく方はもちろん、これまでご覧いただいたことがあるお客さまにも新鮮味を持ってお楽しみいただけます。

また歌やダンスの一部は大阪スクールオブミュージック専門学校などの協力をいただき制作したもので、産学協同制作のショーとなります。

以上